

広報清内路



村政かわら版

清内路村役場

〒395-0401

清内路村 375-1

TEL: 0265-46-2001

FAX: 0265-46-2016

E-mail: info@seinai.jp



飯伊消防技術大会に、清内路村消防団が出場

- 小型ポンプ操法の部で健闘 25チーム中17位の成績 -

7月22日、台風による災害の影響で一週間延期されていた飯伊消防技術大会が、飯田市の桐林運動場で開催されました。

清内路村消防団は、小型ポンプ操法の部に出場し、25チーム中17位（西部地区では5チーム中2番目）の成績を修めました。

この技術大会に向け、選手と指導にあたった消防団の幹部の皆さんは、5月から2ヶ月に渡り、仕事の終わった夜や休日に集まって練習を重ねてきました。

当日、選手の皆さんはこれまでの練習の成果を十分に発揮し、正々堂々とした気持ちのよいポンプ操法を披露されました。

飯伊消防技術大会 出場選手名（敬称略）

主将 原 勇
指揮者 桜井武人、一番員 桜井伸治
二番員 桜井佑介、三番員 桜井一也
補欠 桜井正俊、原 正登、片桐弘通



山間へき地にある清内路村では、火災や災害など、もしもの時に一番頼りになるのは、やはり消防団です。

その自覚のもと、消防団では訓練を重ね、消防技術の向上に努めています。村民の皆様には、消防団活動へのご理解とご協力をお願いします。

清内路村と阿智村の議会議員懇談会開催

7月9日、阿智村役場において、清内路村議会・阿智村議会議員懇談会が、両村の議員全員が出席し開催されました。

最初に清内路村の原登美彦議長から、6月議会での「合併協議の場創設に関する決議」やその後の申入れに至った経緯、これまでの地域づくりの状況などを説明し、阿智村議会に対し、合併についての話し合いの場づくりを、あらためて要請しました。

それを受けて阿智村の小笠原啓次議長から、両村の議員が定期的に懇談する場を設けたいことなどの話がありました。

その後、両村の議員は2時間に渡り、合併やこれからの地域づくりについて、忌たんのない意見交換を行いました。

最後に阿智村の小笠原議長は、「今回の懇談でお互いの思いが分かり合えた。まずは両村が共同して何ができるか考えていくことが大切」との述べ、今後も議員同士が懇談を重ね、連携していくことが確認されました。

ふるさと村自然園 高原荘がリニューアル

ふるさと村自然園内の高原荘が改修され、7月21・22日にリニューアル・オープンイベントが行われました。

当日は「がんばらめえ会」などの協力による採れたて野菜の販売、焼き魚、輪投げなどの店が設置されたほか、約10mの流しそつめんコーナーも登場し、会場は観光客や村民の皆さんなど、たくさんの方で賑わいました。

今回の改修により、高原荘に物販コーナーが新設されました。物販コーナーでは村内で作られた野菜や山野草、工芸品など清内路の特色を活かした商品を提供していくこととしています。

高原荘で販売する商品の提供に協力いただける方は、ふるさと村自然園（電話46 25 25）までご連絡ください。

ふるさと村自然園は、清内路村の大切な観光スポットです。みんなで一緒に盛り上げていきましょう。



コカリナをふきまい会 北京公演

北京オリンピックの一年前イベントとして中国で行われた音楽祭に、「コカリナをふきまい会」からメンバーの6名が参加、音楽家の黒坂黒太郎さんから6名と一緒に、万里の長城などで、コカリナの演奏を披露しました。

参加されたメンバーは、この音楽祭に集まった世界各国の皆さんと交流し、桜井村長から託された「せいなくん」のストラップを渡して、清内路を世界にPRしてくれました。

8月2日午後7時から、SBCで黒坂さんご夫妻を主人公にした番組が放送されます。

その中で、今回の音楽祭や清内路村も紹介されるそうですので、ぜひご覧ください。



清内路の観光ガイド「夢先案内人」

7月8日に、浜松市の生涯学習グループの21名が、清内路村に残る歴史・文化を実際に見て学ぶため、当村を訪れました。

当日は、下清内路区長の桜井喜美夫さんが観音山や建神社などを案内されたほか、村の

行事等のお知らせ

- 8月
- 1~5日 **イングリッシュ・サマーキャンプ**
- 2日(木) **飯伊地区みどりの少年団交流会**
- 5日(日) **西部公民館スポーツ大会**
- 14日(火) **盆踊り**
- 15日(水) **成人式**
- 17日(金) **肺がんCT検診**
- 25日(土) **豊山町子ども会交流会**
- 9月
- 14日(金) **敬老会**
- 16日(日) **村民大運動会**
- 21日(金) **第3回議会定例会招集(予定)**
- 29日(土) **中学校清流祭**

「おらほの夢先案内人事業」で養成されたインストラクターの皆さんがガイドとなり、出づくりの家や姿見不動滝、一番清水などをまわり、清内路村の歴史や独自の文化などを、詳しく説明しました。

お昼には、花もも会の皆さんが作った「箱寿司」が振舞われ、参加された浜松市の皆さんは、清内路の歴史・文化を満喫するとともに、細やかなもてなしを受けたことに感激されていました。後日、さつそく秋にも、また訪れたいとのご連絡をいただいています。

